

一般選抜〈中期 2 教科型〉

解 説

傾 向

問題の形式と傾向は前期と同様であるため、前期入試を参照されたい。

対 策

いずれの学部も、現代社会が直面する問題を解決するための力を身につけることを使命としている。現在起きている社会の出来事などに常日頃から関心をもち、「読む」ことを生活の一部にしていくことが大切である。自分の関心のあるテーマについて、岩波新書や中公新書等の新書や選書本を、図書館で借りるなどして読んでいこう。論説文や評論文に頻出する難解な語彙や言い回しに馴染むことができるとともに、様々なテーマの文章を読む力が自然に身につく。また、丁寧に論理を追うことで論理的な思考力も身につく。記述式問題では文章を適切に要約する力が要求されることもある。日頃から文章を要約する練習を行うと、こうした記述式問題に対応できるようになるだけでなく、本文の内容把握や文章を書く力も身についていく。練習問題に取り組む際には、直感や感覚を頼りに解くのではなく、根拠となる語句・表現を押さえながら考えていくと良い。なお、前期入試の対策も合わせて読むことを勧める。

解答

環境学部：全学科
メディア情報学部：社会メディア学科
デザイン・データ科学部：デザイン・データ科学科
都市生活学部：都市生活学科 人間科学部：人間科学科

[令和 7 年 2 月 20 日(木)実施]

第 1 問

1. 踏襲（蹈襲） 2. じょうせい 3. ぼっこう 4. 奨励
5. 執 6. ④ 7. ② 8. ① 9. ③ 10. ④ 11. ③
12. 認識に軸足を置く 13. 行為に軸足を置く 14. ③
15. ② 16. ④

第 2 問

17. 白亜 18. 拘束力 19. 享受 20. き いつ
21. 隔絶 22. ④ 23. ② 24. ③ 25. デモクラティア
26. ① 27. ① 28. ② 29. ③
30. 自由で相互に独立した人々の間における共同の自己統治
31. ②